

ふくし よこぜ

Vol.104 2024.04



終活講座を 開催しました

2月28日(水)総合福祉センターで「安心!終活講座」を行いました。講師にファイナンシャルプランナーの小野寺秀友氏をお迎えし、ワークショップを交えてお金や役立つ情報など、終活を進めるうえで最初に考えなければならないことを学びました。

今回は予定定員数を超える方に参加いただき、受講後のアンケートにも「まだまだ知りたいことがたくさんある」との回答が多く、終活への関心の高さを伺うことができました。

総合福祉センターでは様々なイベントを予定していますので、イベントカレンダーや横瀬町社協HPをご確認ください。

また、横瀬町社協では今年度災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を予定しています。詳細が決まりましたら改めてお知らせいたします。

ボランティアセンター登録団体等交流会

「情報交換会&正しい薬との付き合い方講座」

開催

令和6年1月29日(月)にボランティア団体、シルバー人材センター、地域の高齢者サロン代表の皆さまにお集まりいただき、今年度の活動報告や運営の工夫などの話題を中心に情報交換を行い、その後ウエルシア薬局(株)薬剤師の高村英利氏による講座「正しい薬との付き合い方～聞いて役立つお薬の話～」を受講しました。

情報交換会ではボランティアの高齢化が課題となる中「編み物教室や歴史を学ぶ講座などが面白いかも。」という新たな提案が生まれたり、また講座についても「薬の飲み合わせについて勉強になった。」等の感想が寄せられました。日頃、福祉活動をされている皆さまの活動に役立つ情報提供や講座を今後も実施していきます。

※横瀬町社協では、ボランティアを随時募集しています。ボランティア活動に興味をもたれた方は、ぜひ社協ボランティアセンター(☎22-7380)までご連絡ください。



「猫の日ビンゴ大会」

開催

令和6年2月22日(木)、総合福祉センターで「猫の日ビンゴ大会」を開催し、33名が参加しました。見事ビンゴの参加者には猫にちなんだ景品が贈られました。お隣にある保育所の子ども達も元気よく参加して、卒園式に向け練習している歌の披露もしてくれました。気軽に参加できるイベントのため、お風呂あがりに参加した方も多く、ボランティアの皆さまのご協力もあり大変盛り上がりました。



「第4回上映会」

開催

ドキュメンタリー映画「チョコレートな人々」

令和6年3月4日(月)総合福祉センターにおいてドキュメンタリー映画「チョコレートな人々」の上映会が開催されました。

59名の方々が来場し、「感動しました。」「社長さんの理念や人間性がすばらしい。」「福祉や多様性について学ぶことが多かった。」「障がいがあっても健常者と共に暮らせ、働ける世の中になることを希望します。」などの感想が寄せられました。

次回の上映会も、お楽しみに!

「第33回在宅介護者の集い」

開催



今回は、3月5日(火)に総合福祉センターでヤクルト出前授業「おなか元気教室」を開催しました。

腸の健康に関する講座に続き情報交換が行われ、心も体もリフレッシュしました。

アンケートの中から抜粋

- TVなどで健康番組を観ていますがじかに聞くとためになります。
- 体についてもっと知りたいと思いました。たくさんの方に聞いてもらいたいです。(参加者5名)

令和5年度横瀬町福祉功労者等表彰式

開催

令和5年12月16日(土)町民会館において、「横瀬町福祉功労者等表彰式」を開催しました。受賞者や来賓、関係者など76名が出席し、長年地域福祉に貢献された方や、住民の模範となる方が表彰されました。

また、この席上で、ダイヤモンド婚式、金婚式を迎えられたご夫婦に対する記念品等の贈呈、ボランティアポイントカード達成者への表彰や日本赤十字社からの日赤事業に貢献された方に対する表彰状等の伝達も行いました。

社会福祉協議会会長表彰受賞者

《役員表彰》 根岸 正文 井上 雅国
《長期介護者》 萩原 好美
《保護司表彰》 高橋 徹也

ダイヤモンド婚式対象者(結婚60年)

若林 逸作・春枝 石岡戸 武臣・さく 若林 宏・光枝

金婚式対象者(結婚50年)

大橋 正・裕子 飯田 清治・文子 小室 武士・正子
岸岡 保雄・うめ子 新井 秀男・とし子 佐々木 三好・初美
小室 茂男・久子 森田 國久・ひろみ 若林 想一郎・泰子 齊藤 増吉・佳子
加藤 薫一・君子 小久保 唯夫・澄子

日本赤十字社員表彰受賞者

《日赤銀色有功章》 株式会社吉田工業所
《日赤支部長表彰》 山中工務所

ボランティア活動達成者

上布 潔子 富田 ふみ子 野沢 久代
柳原 美知恵

(順不同・敬称略)



笠井信輔さん講演会のご報告

12月16日(土)町民会館において、フリーアナウンサーの笠井信輔さんを講師にお招きし「子育て、そして…がん アナウンサーパパ奮闘記」と題した講演会を開催しました。

テレビ局を退社した直後に悪性リンパ腫であることが判明し入院・治療を経て完全寛解となり、現在もフリーアナウンサーとして活躍中の笠井信輔さん。子育てのこと、壮絶な闘病の様子など貴重な写真や映像を交えてお話しいただきました。がんになったから生まれた出来事を『足し算の縁』と捉え、前向きな気持ちになることが困難を乗り越えるヒントになると力強く語り、今後の人生の糧となる素晴らしい講演でした。終演後には来場者を見送り、握手や写真撮影にも快く応じてくださいました。

来場者の皆さまには、アンケートに協力いただきありがとうございました。(来場者数)267名
※この講演会は彩の国ボランティア体験事業の一環として行いました。



高齢者の健康増進のための「第15回ワナゲ大会」

開催



加藤常夫さん

第15回ワナゲ大会を令和6年1月22日(月)、総合福祉センターで開催しました。町内在住60歳以上の40名が参加し、川西地区の加藤常夫さんが300点満点で優勝しました。

老人クラブ連合会に審判をご協力いただき、老人クラブ女性部による華やかな踊りの披露も行われ、楽しいひとときを過ごしました。

横瀬町老人クラブ 連合会



ワナゲ大会にて披露



ディスコン大会

横瀬町遺族会

さまざまな慰霊巡拝や国などの追悼式典等の事業がコロナ禍前のように実施され、慰霊の機会が増えてきました。本会も4年ぶりに団体での靖国神社・埼玉県護国神社昇殿参拝を実施いたしました。

また、報恩殿・忠魂碑清掃などはこれまでどおり年2回実施いたしました。

令和6年度も引き続き戦没者を偲ぶ機会が失われないよう事業を予定しています。

令和6年2月に2日間に分けて総合福祉センターでディスコン大会を開催しました。また、毎年9月20日の社会奉仕の日を目安に各地区で清掃などの作業もしています。楽しく、和気あいあいと活動していますので、関心のある方は連合会事務局(22-7380)へお問い合わせください。

また、横瀬町老人クラブ連合会女性部ではボランティア活動の一環として老人福祉施設等への慰問を行っています。昨年度は踊りの練習を何度も行い、敬老会と横瀬町社協主催のワナゲ大会で練習の成果を披露しました。

横瀬町老人クラブ連合会では、一緒に楽しく活動する仲間を募集しています。白寿米寿喜寿祝賀会や健康づくり研修会などを通じてコミュニケーションの輪を広げませんか？



報恩殿と忠魂碑を清掃

団体活動報告

～一緒に活動 しませんか～

横瀬町身体障害者 福祉会

会員の外出の機会と親睦を深めるため、令和5年9月25日(月)にユナイテッドシネマウニクス秩父で「こんにちは、母さん」を鑑賞しました。映画鑑賞後には、同じく施設内にあるコーヒESHOPで歓談し、映画の余韻に浸りました。

また、11月24日(金)には、昨年3月に群馬県前橋市にオープンした「道の駅まえばし赤城」へ日帰り研修旅行に行ってきました。道中では車中からの秋の訪れを感じ、農産物などの買い物を楽しみました。



研修旅行



講習会受講中

横瀬町 赤十字奉仕団

令和5年度も年3回行っている会食サービスの代わりに、ささやかな手土産を持ってひとり暮らし高齢者の方への見守り訪問を行いました。

12月には春日部市にある首都圏外郭放水路へ日帰り研修を行いました。

更に2月には秩父消防署東分署長による防火講座を開催しました。

また、10月に日本赤十字社第2ブロック支部の総合訓練が秩父地域で行われ、日赤の職員に交わりながら、多くの奉仕団員が訓練に参加しました。この他、町内で行われる日赤の献血お手伝いなども行いました。

皆さまとふれあえる活動ができることを願っています。



庄巻の首都圏外郭放水路



献血へのご協力ありがとうございます

日赤横瀬町 分区より

令和6年能登半島地震で被災された方に深くお見舞い申し上げます。被災地では、全国から集まった日赤の救護班により、医師や看護師などによる巡回や心のケアなど被災者に寄り添った支援が行われました。横瀬町分区では、被災者に直接届けられる義援金を受付しています。今後とも、皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

能登半島地震義援金総額
二六七、九三七円(令和6年3月11日現在)

※募金箱の設置場所は、役場、総合福祉センター他
詳しくは社協HPをご覧ください。



日赤総合訓練に 参加しました

昨年、10月21日(土)から22日(日)にかけて日本赤十字社第2ブロック支部(関東1都6県、新潟県、山梨県)の総合訓練が秩父地域において実施されました。この訓練は災害時に備えた大規模な訓練で毎年行われているものです。

今回は秩父全域が被災した想定で実施され、横瀬町では総合福祉センターが避難所となりました。赤十字奉仕団員並びに社協職員が被災者役として参加し、避難所における日赤の救護活動を体験することができました。

参加した奉仕団から

災害により、一瞬で状況が変化し、精神的なダメージを受けることは誰にでも起こりうることです。災害をイメージすることが大事だと思います。



埼玉県日常生活自立支援事業 (あんしんサポートねっと)

物忘れなどのある高齢者や知的障がい・精神障がいのある方などが、安心して生活が送れるように、横瀬町社会福祉協議会が委嘱した生活支援員が定期的に訪問し援助をします。

基本の援助(必須)

福祉サービス利用援助

定期的に訪問し、いろいろな福祉サービスを利用するための相談や手続きをお手伝いします。

選択(組み合わせて選べます)

日常生活上の手続き援助

郵便物の整理、役所の手続きや健康診断の申し込みなど日常の暮らしに必要な事務手続きのお手伝いをします。

日常的金銭管理

公共料金の支払いや日常の暮らしに必要なお金の出し入れに関するお手伝いをします。

書類等預かりサービス

預金通帳や権利書などの大切な書類をご自身で保管することが不安な場合預かります。

利用料金

契約するまでのご相談や支援計画の作成は無料です。契約後の生活支援員による支援には次の料金がかかります。

援助内容	料金
生活支援員による援助 ①福祉サービス利用援助 ②日常生活上の手続き援助 ③日常的金銭管理	1回1時間まで1,200円 (但し、日常的な金銭管理に使用する通帳をお預かりする場合又は金融機関において、代理により援助を行う場合は1回1時間まで1,600円)以降30分ごとに400円が加算されます。
社協での預かり(社協の貸金庫) ④書類等預かりサービス	基本料 2,000円(1年間) 利用料 500円(1ヶ月)



※契約者ご本人のお宅から金融機関等に出向いた際にかかった交通費などの実費は別途ご負担いただきます。
※生活保護世帯は無料です。

あたたかいこころ ありがとうございました

多くの方々からご寄付をいただきました。これらの寄付金等はお寄せいただいた方のご趣旨に沿って横瀬町社協が行っている各種事業に活用いたします。

一般寄付

(順不同・敬称略)

(令和5年12月16日から令和6年3月10日まで)

匿名.....63円切手3枚
匿名.....飲料水72本
武甲岳人会.....27,864円

地域歳末たすけあい募金

(令和6年3月10日まで)

地域歳末たすけあい募金として皆さまからいただいた募金は、歳末たすけあい寄付金配分委員会(令和5年11月27日開催)にて協議の結果、前年度の繰越額88,123円を加えた合計504,009円のうち396,000円を『歳末見舞金』として民生委員・児童委員の方々等を通じて配分しました。なお、残金は令和6年度に繰り越し、歳末たすけあい事業に使われます。

総額.....415,886円
(内訳) 戸別募金.....362,400円
秩父仏教会.....20,000円
横瀬町七宝焼サークル.....3,000円
街頭募金.....30,486円

赤い羽根共同募金

(令和6年3月10日まで)

(令和5年12月13日からの追加分)

職域募金.....17,000円
学校募金.....6,244円
街頭募金.....6,230円
個人募金.....1,400円
法人募金.....1,408円

義援金・救援金

(全て日赤埼玉支部へ送金しています。)

受付中の義援金・救援金 (令和5年12月16日から令和6年3月10日まで)

令和6年能登半島地震災害義援金.....267,937円
バングラデシュ南部避難民救援金.....100円
アフガニスタン人道危機救援金.....100円
ウクライナ人道危機救援金.....100円
イスラエル・ガザ人道危機救援金.....130円

受付終了の義援金

令和5年7月7日からの大雨災害義援金.....100円

使用済み切手・ベルマークを集めています

収集ポストは横瀬町役場、町民会館、総合福祉センターの窓口には設置しておりますので、ご協力をお願いいたします。

なお、収集ポストに集まった切手等の整理については、横瀬町社協・ボランティアセンターへお問合せいただくか、毎月発行のボランティア通信をご覧ください。



総合福祉センター 4月～6月のイベント

詳細は総合福祉センターのイベントカレンダー(毎月発行)や社協HPをご確認ください

- 4月25日(木)15時～15時30分
「SpringBingo大会」
申込不要 参加費 100円
- 5月27日(月)14時～15時30分
「カラオケ点数予想大会」
歌唱者は事前申込制(先着10名、観覧の方は申込不要)
参加費 歌唱者100円・観覧の方は無料
- 6月27日(木)15時～15時30分
「RainyBingo大会」
申込不要 参加費 100円
- 「みんなの日」集会室開放Day
(原則毎月第2木曜日 9時～16時)
4月11日(木)
5月9日(木)
6月13日(木)



イベント運営 ボランティア 募集中!

イベントの運営を手伝ってくださるボランティアさんを若干名募集しています。運営のお手伝いをしながらイベントに参加もできます。申込み、お問合せは横瀬町社協ボランティアセンター(122・7380)までお願いします。

総合福祉センターの利用について

いつもご利用いただきありがとうございます。
総合福祉センターは月曜日から金曜日(土日・祝日を除く)9時から16時まで横瀬町民の方は無料(町外の方:300円)で利用できます。
また、アルコール類を除く飲食もでき、お子様向けのおもちゃや絵本のあるキッズスペースもあります。
年間を通じていろいろなイベントも実施していますので、ぜひ遊びに来てください。



※お風呂を利用する「60歳未満の横瀬町民の方」、「横瀬町民以外の方」は有料(200円)になりますので、窓口までお申し出ください。
※多くの方が利用する施設ですので、マナーを守って気持ちよく利用できるように皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。
※総合福祉センターの利用規則遵守にご協力をお願いします。

プチコラム/ 新しいエレベーターが導入されました!



総合福祉センターにマジチエアーが1台新調され、4台全てが新しくなりました。湯上りホールに設置していますので、お風呂上がりの至福の時間をお過ごしください。
無料でご利用いただけますので、ぜひ一度お試しください。

令和6年度分

はり・灸・マッサージ施術費助成について

今年度分の助成券を発行します。申請手続きは以下のとおりです。

申請方法 社協窓口で助成券を発行します(社協のみの取り扱いになります)。
申請される方は、利用する施術院が決まりましたら申請者の印鑑と利用者の身分証明書(免許証・保険証など)を横瀬町社協窓口へお持ちください。

利用方法 助成の対象となる施術院(別表参照)で施術を受ける際に、助成券を1枚提出してください。
所定額から2,000円を引いた施術費で施術が受けられます。

対象者 施術時に満70才以上の方

助成額 当年度2枚(1枚2,000円の助成)の助成券を発行します。
(本事業の総予算に達した時点で当年度の助成は終了します。)



助成の対象となる施術院 秩父郡市鍼灸マッサージ師会秩父支部所属の施術院

横瀬町	田端東洋治療院	(は・き・マ)	横瀬	☎090-4759-0716
	江澤鍼灸院	(は・き・マ)	上宮地町	☎23-0456
	気針堂はり温灸院	(は・き)	上町	☎23-0667
秩父市	武甲鍼灸マッサージ院	(は・き・マ)	相生町	☎22-5613
	優光堂	(は・き・マ)	金室町	☎25-1731
	みかみ鍼灸・整骨院	(は・き)	荒川上田野	☎54-1187
長瀬町	養養マッサージ	(マ)	岩田	☎090-4072-8740

※ は…はり き…灸 マ…マッサージ

高齢者向け配食サービスを実施しています

横瀬町社協では横瀬町食生活改善推進員協議会のボランティアさんの協力をいただき、年3回おかずをお届けする配食サービスを実施しています。対象は70歳以上のひとり暮らしの方です。手作りのおかずは「いつも美味しいよね。」「毎回楽しみにしています!」という声を多くの方からいただいております。

また、このほかにも誕生日訪問事業やふれあい研修会など70歳以上のひとり暮らし高齢者の方を対象とした事業も行っています。

詳細は横瀬町社協(☎22-7380)までお問い合わせください。



結婚相談所開設日

開設日時

4月17日、5月15日、6月19日
午後6時〜7時の間で
1件につき20分程度
(原則 毎月第3水曜日)

開設場所

横瀬町町民会館
※1週間前までの予約制です。
(☎0494・22・7380)

心配ごと相談所開設日

開設日時

4月23日、5月28日、6月25日
午後1時〜3時
(原則 毎月第4火曜日)

開設場所

横瀬町総合福祉センター
※予約は不要です。
※相談者が多い場合はお待ちいただく
こともございます。

※詳細は横瀬町社協(☎22・7380)
または当会HPをご覧ください。

問合せ 横瀬町社会福祉協議会(総合福祉センター内)

TEL: 0494-22-7380 FAX: 0494-24-7289 E-mail: yokoze-sha@yokoze.or.jp HP: https://www.yokoze.or.jp

(月曜日〜金曜日 午前8:30〜午後5:15 ※祝日を除く)